

『風は南から』

令和7年度 校長室便り
(12月23日)(第20号)



修学旅行に行ってきました！



12月15日(月)から19日(金)までの4泊5日で行われた2年生の修学旅行に同行しました。

前日まで風が強く、船が抜港するのではないかと心配していましたが、15日(月)は生徒の思いが通じたのか好天に恵まれ、11時に和泊港に集合しました。出発式(結団式)は12日(金)に済ませていたので、人数を確認して乗船。多くの保護者や先生方に見送られて沖縄那覇港に向けて出発しました。



それほど揺れることなく、約7時間かけて那覇港に着きました。寄港10分前には、準備を済ませて整然と並んでいる生徒の姿に改めて感心しました。

ホテルナハ港では、バイキング方式で夕食をいただきました。「1日目の夕食です。手を合わせてください。いただきます」とグループごとに食事が始まりました。会場の関係で2班に別れて30分で交代しましたが、さすがは冲高生。短い時間でも手際よく食事を済ませて、グループごとに皿を重ねて片づけていました。



2日目のメインはUSJです。6時起床。制服に着替えて6時15分から美味しい朝食をいただいて、7時30分には第一陣がマイクロバスで那覇空港に向けて出発。9時には全員空港に到着しました。



そこで、沖縄から合流したJTB添乗員の下村さんから自己紹介があり、チェックインや保安検査場通過等に向けて説明がありました。搭乗ゲート前11時集合までの間、それぞれ昼食を済ませて、11時30分に関西国際空港に向けて出発。機内は快適でしたが、着陸前になって機長より「滑走路が1本使えなくなったので、着陸の順番待ちで30分遅れます」と機内放送がありました。しばらく四国の上をグルグル回っていた気がします。少し心配しましたが、その後順調に着陸できました。



その後バス2台に分かれてUSJに向けて出発し15時30分頃には到着。USJを象徴するクルクル回る「大きな地球儀」を見た時は歓声が上がっていました。そこでクラス写真を撮り入場。ミールクーポンをもらっていたので、夕食を済ませて21時までにホテルに集合することになっていました。



平日にもかかわらず観行客が多く、数組の冲高生としか会うことができませんでした。17時半から特設ステージで「クリスマスショー」があり、それを見てから私はホテルに向かいました。



3日目は、京都の自主

研修です。6時に起床し6時半から朝食開始。大阪コロナホテルの豪華な朝食を満喫し、京都駅に向けてクラスごとに出発。そこでトラブルが発生し

ました。朝の通勤ラッシュ時で人が多く、人込みをかき分けて改札口に向かうことができず立往生している生徒がいます。初めてなので当然の反応です。私が2組の前に行き、ついでに指示し改札を抜けたが、それがよくなかったようです。私を見失った3組の女子が、改札口ではなくそのまままっすぐ進み、東口から南口まで行き、はぐれてしまいました。焦りはしましたが、連絡を取り合いやがて合流。次の電車で京都に向かいました。思い返すとこれもよい思い出です。



前半組と後半組でバラバラになりましたが、無事に京都駅に到着し、クラス写真を撮って自主研修に出発。私も久しぶりの京都で可能な限り回ろうと考え、市バスに乗って金閣寺に向かいました。その後歩いて龍安寺に行き、私鉄とJRを利用して京都駅まで帰ってきて、六波羅蜜寺、清水寺まで歩きました。そこでおみくじを買っている2

組の女子と会いました。そこから円山公園、知恩院まで歩き銀閣寺まで歩こうと思っていましたが、小雨が降り始めたので仕方なく地下鉄に乗って京都駅まで帰ってきました。お土産を買ってうろうろしていましたら先生方と再会。会うから不思議ですね。生徒も1日京都を楽しんでホテルに帰ってきたようです。サンタクロースの姿で帰ってきた男子2人もいました。後から聞きましたが、染物を体験したグループもあったそうです。



4日目は、大阪道頓堀周辺の散策です。朝食を済ませてバスで出発。奈良観光バスのバスガイドさんの観光案内を聞きながら大阪市内を車窓から見学。道頓堀に着き、有名なグリコの看板の前でクラスごとに写真撮影。

その後グループごとに散策。私もせっかくなのでタコ焼きを賞味しました。500円で8個も入っていて大満足。その後予定通り伊丹空港から那覇空港に向かいました(途中飛行機から沖永良部島が見えましたよ)。那覇空港でマイクロバス2台にスーツケースを乗せたあと解散。グループごとに国際通りを



楽しんでホテルに帰ってきたようです。

5日目は、5時起床。お弁当をもらって6時に那覇港に向かいました。そこで、この期間に誕生日を迎えた4人に添乗員の下村さんからプレゼントをいただき、乗船。帰りの船も行きより揺れずに順調に航行し、窓から沖高の体育館の青い屋根が見えてきたとき帰ってきたことを実感しました。港で出迎えてくださった多くの保護者や先生方の前で解団式を行い、全員無事に帰路につきました。

天候にも恵まれ、大きな事故もなく全てのメニューを完遂することができ、本当に素晴らしい修学旅行でした。配慮のできる冲高生の行動に感謝です。